

訂 正

心身科学部紀要第11号

「線形・非線形時系列解析とその応用(1)」(千野直仁)

論文の内容について

上記論文の本文 p. 95 の左段の 5 行目から 12 行目を次のように訂正：

訂正前：

「このような特徴を持つアトラクタは閉曲線あるいはトーラスであるので、間引き後の信号はトーラス状アトラクタから得られるものであるとみなしてよからう。

すなわち、サインカーブの6,000時点からなる原信号を等間隔に100個ずつ間引くと位相構造が閉曲線からトーラス状軌道（2次元）に大きく変わることがわかる。」

訂正後：

「このような特徴を持つアトラクタは閉曲線あるいはトーラスであるが、現時点では間引き後の信号はどちらであるか特定できていない。」